



■発行所／(株)びゅ〜すまいる編集舗・みまもり未来プレス編集部
 ■2024年9月19日発行号 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

チカク

<http://www.chikaku.co.jp>

『ちかく』——文京区主催『認知症に寄り添う機器展』に出展

「テレビ電話で安否確認」実際のテレビを使用したサービス体験を用意

チカク(東京都)では、同社が開発し、NTTドコモが提供する「デジタル近居、サービス『ちかく』」を、文京区主催「認知症に寄り添う機器展(認PAKU/2024年9月27日開催)」に出展する。

『認PAKU』は、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で、より良い環境で暮らし続けることができる地域社会を実現するため、認知症による生活機能障害の軽減を目的とした機器を中心に、高齢者が自宅でもより良く暮らすための機器を紹介することを目的に文京区が開催するもの。(入場無料)

本サービス『ちかく』は、テレビに繋ぐ家型の専用端末とスマホアプリを利用し、離れて暮らす1人暮らしの親の

在室状況を家族が確認できるというもので、部屋にいればそのまま話しかける感覚で、テレビ電話のように会話ができるサービス。「まるで近くに暮らしているかのように、お互いをより身近に感じながらも、ほどよい距離感を保つことができるのが特長です——(同社より)」。

また、アプリ上で「あんしんモード」をオンにすると、親の起床・就寝、在室履歴など生活リズムの変化がわかる「生活ログ機能」や、事前に設定した時刻を過ぎても親の起床が確認できない場合、アプリに通知が届く起床未確認通知機能、異変を感じたときに、親が端末を操作することなく、テレビを設置している部屋の様子を確認することが

できる安否確認電話機能も利用でき、より安心感を持ちたい子ども世代のニーズにも対応している。

チカクは『シニア・ファースト』を掲げ、「高齢者も使える」ではなく、「高齢者が使える」プロダクトを追求しているエイジテック(高齢者向けテクノロジー)スタートアップ。

スマホアプリで撮影した動画や写真を実家のテレビに直

接送信し、インターネット環境やスマートフォンがない高齢者でもテレビで視聴できる『まごチャンネル』を開発・販売。

また、NTTドコモとの協業で、離れて暮らす親の在室状況をスマホアプリから確認でき、そのまま手軽にテレビ電話で話すことができる「デジタル近居、サービス『ちかく』」を提供している。



シニアが元気になると 日本が元気になる！

**元気シニア倶楽部
会員募集中!!**

——入会費・年会費なし——

一般社団法人

日本 S 元気シニア総研

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
 tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com



新刊『歳をとった親とうまく話せる言いかえノート』

老いてきた親を傷つけず、喧嘩しないコミュニケーション本 —ダイヤモンド社—

「親との会話がストレスになる」、そんな現状を改善し、親とのコミュニケーションが円滑に進むようになる本『歳をとった親とうまく話せる言いかえノート イライラが思いやりに変わる80のレッスン』（萩原礼紀：著／ダイヤモンド社）が発売された。

「親子関係は、地球上で最も深く、複雑な人間関係の一つです。しかし、だからこそ、親とのコミュニケーションで悩む方は少なくありません。親子だからこそ何でも言えると思いがちですが、ここに、親子のコミュニケー

ションならではの落とし穴があります。濃密で深い人間関係にあるのが親子だからこそ、お互いが気持ちよく過ごせるようなテクニックを身につけておくことが大切なのです——（ダイヤモンド社）。

本書は、行列のできる介護リハビリサービス企業のCEOであり、自身も最愛の母とのコミュニケーションに悩んだことがある著者・萩原礼紀氏が、どのようにしたら親子間のすれ違いを解消し、愛情を深めることができるかをケーススタディ形式でまとめた1冊。



<https://www.amazon.co.jp/dp/4478118965/>

『Ring 首振り機能付きインドアカム』日本で新発売

左右 360° 上下 169° のワイドな視野角の首振り機能付きモデル — Amazon —

Amazonでは、『Ring(リング)』の新しい屋内用セキュリティカメラ『Ring 首振り機能付きインドアカム (Pan-Tilt Indoor Cam)』の販売を日本で開始した。カラーバリエーションは、ブラックとホワイトの2色展開。

『Ring首振り機能付きインドアカム』は、スマホのRingアプリ上からカメラの電動マウント部分を操作することで、カメラを左右360°に回転させたり上下169°に傾けたりして、店

舗や小規模オフィス、自宅の気になる場所を確認できるセキュリティカメラ。HDビデオとカラーナイトビジョン機能を搭載しているため、ライブ映像の確認も鮮明。「1つのカメラで同一部屋の近接する複数の出入り口やバックヤード、レジ周りなどを見守る必要がある店舗や小規模オフィスのオーナーの方から、留守中のペットや自宅の様子を見守りたい個人のお客様まで、防犯カメラや見守りカメラとして、幅

広い用途に応じ便利にご利用いただけます——(Amazon: プレスリリースより)。



<https://www.ring.com/jp/ja>

アイデアの**商品化**を推進する 発明事業化促進
身近な**発明展**
身近な**ヒント**

特許料
3億円!

アイデア
募集中

特許料
6千万円!

発明家たちの
登竜門

企業の
新製品
開発に



小さな創造を社会に活かす
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

情熱の発明商品・発掘プロジェクト 生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会(東京都新宿区)のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

絵馬のスマホスタンドで応援！ご祈祷済み

第86回 『合格祈願！絵馬・スマホスタンド』



◎クラウドファンディング挑戦ページ
(2024/10/20まで)

<https://camp-fire.jp/projects/view/774781>



神社仏閣巡りが大好きな小田基さん(Idea工房 MOTTO代表)。「静寂に包まれるところが神社仏閣巡りの魅力」と語る小田さんですが、その他、御神札や御朱印

などを授かり、日本の歴史や信仰に触れる事も楽しんでいきます。その体験の中でひらめいたアイデアが、『合格祈願！絵馬・スマホスタンド』です。絵馬は、参拝客が願

いをかなえるために奉納するのためのものです。この絵馬に注目した小田さん。その絵馬は、家に置くと雰囲気の良いなるほか、願い事を再認識できると言われている点にも注目

し、合格グッズとしての企画を考え、商品を完成させました。構造は、台座と滑り止めが貼られた正五角形の絵馬本体に、正五角形の二枚の支持板が、赤い紐

で連結された形態となっています。絵馬本体の裏面には、二枚の支持板を差し込めるように、一本のスリットが入っております。スマホスタンドとしての使い方は、絵馬本体の裏面に、二枚の支持板を差し込むだけ。

正五角形をした二枚の支持板により、絵馬本体が自立し、ここにスマホを置くと、イスに着座した状態でもオンライン授業などが見やすいように、約70度の角度に保持してくれます。また、絵馬としての使い方は、見事合格したのち、付属の二枚の支持板に、「祈願成就をしたことに対する社寺への御礼」と「次の目標の祈願」をそれぞれ記入し、社寺へ奉納します。

目標に向かって頑張る受験生に向けた商品とのことで、正五角形には「正に合格」、滑り止めには「落ちない、すべらない」などの縁起担ぎを詰め込

んだ演出がされている点もポイント。小田さんは、この商品を、広めるべく、現在、クラウドファンディングに挑戦中！今後の売れ行きが楽しみです！

(松野泰明)

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

『発明ライフ・入門』(希望者は下記まで)

(この商品のお問い合わせは)

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで

東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル

☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsumei.or.jp

<https://www.hatsumei.or.jp/>

こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレンモンジュ・林野均の「シニア`萬、遊記」第85回

認知症を予防するためには

先月のこのコラムで、認知症治療薬の登場にはまだまだ時間がかかりそうなので、自分で予防するしかないと書いたところ、具体的に何をしたらいいの?という問い合わせをいただきました。

私は医者ではありませんし、そもそも現代の医学では認知症を完全に予防することはできませんが、WHO（世界保健機関）が推奨する5つのポイントをここではご紹介しようと思います。

1. 外出の機会を増やす

年齢とともに外出が億劫になりますが、家から出る機会を増やしましょう。外出をすることによってさまざまな刺激を受け、脳が活性化されます。運動不足も解消され、筋力の維持にも効果があるでしょう。

2. 人との関わりをもつ

認知症予防には人との交流が大事で、特に会話をするのが重要です。会話は脳と口を動かす素晴らしいトレーニング。社会との接点を持ち、積極的にコミュニケー

ションをとることで思考力が鍛えられ、脳が活発に活動します。

3. 生活習慣病を予防・持病を治療する

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病は、認知症を引き起こす原因のひとつと考えられています。生活習慣病にならないようにすること、生活習慣病を治療することが認知症予防になります。また、何らかの持病がある場合には適切な治療を受けるようにしましょう。

4. 聴力低下の確認と対策

年をとると耳が聞こえにくくなりますが、聴力低下を放置すると、脳に入る情報が少なくなり、神経細胞の活動が衰える可能性があります。逆に言えば、難聴の対策をすることが認知症予防にもなります。「テレビの音が聞こえづ

らい」「つついボリュームをあげてしまう」ということがあったら、一度、耳鼻科で検査してもらおうと安心です。聞こえづらいうら補聴器の利用も検討しましょう。楽しみやコミュニケーションが増えることは認知症予防にはとても重要なポイントです。

5. 栄養バランスの良い食事

栄養バランスの良い食事は、認知症だけでなく生活習慣病予防にも効果的です。認知症予防に最適な食事の例として「地中海食」が提案されています。「地中海食」とは、ギリシャやイタリアなど、地中海沿岸の国の伝統的な料理です。

今回はこの「地中海食」についてももう少し詳しくお伝えしていきたいと思います。



*画像はイメージです

Author / 林野 均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。 <https://planningbrain.com>

